

市民協働だより No.31

NPO法人 枕崎手をつなぐ 育成会

Data

平成18年6月 NPO法人認定
代表：中尾秋利
所在：枕崎市立神本町339番地
問合せ：TEL72-5602



恒例の瀬戸公園での花見会

①枕崎福祉作業所
同会では発足時から、在宅知的障害者の職場適応訓練の場として『枕崎福祉作業所』を運営しています。立神本町にある作業所では、主に乾燥シイタケの茎の部分を切り落す作業やかつおパック袋詰め、化粧箱作りなど行っています。

事業紹介

②レクリエーション活動
年間をとおして、スポーツ大会や交流会など、さまざまなレクリエーション活動を行っています。

主な年間行事

春の花見、一日遠足、在宅知的障害者スポーツ大会への参加、在宅知的障害者作品展即売会、親子交歓研修会、クリスマス会

在宅知的障害者がいきいきと暮らせる社会を目指して
『NPO法人枕崎手をつなぐ育成会』は、在宅知的障害者の福祉向上に寄与することを目的として、平成18年に設立されました。現在、在宅知的障害者のいる12世帯が入会しています。
同会では、在宅知的障害者が住み慣れた地域で安心していきいきとした生活が送れるよう、基本的な生活態度の習得や社会・職場適応訓練の場を提供することで、障害者の社会の自立を促進しています。
また、同会は『社会福祉法人鹿児島県手をつなぐ育成会』に加入しており、県内各地で行われる障害者スポーツ大会やイベント等に参加するなど、さまざまな交流の場を提供しています。



▲乾燥シイタケの茎の部分を切り落とす作業の様子

このほか、市内にある事業所や家庭から出る空缶の回収作業なども行っています。

募集&お知らせ

会員募集中

■会員、福祉作業所利用者を募集しています。入会についてはお問い合わせください。

空缶回収を行っています

■事業所や家庭などから出る空き缶の回収作業を行っています。連絡いただければ、回収に伺います。

申込み・問合せ TEL72-5602
NPO法人枕崎手をつなぐ育成会



▲知的障害者スポーツ大会に参加



▲南薩地区手をつなぐ育成会のスポーツ大会

興味のある方は気軽にお問い合わせください。

高校通信 水高16号

鹿児島水産高校へのお問い合わせ TEL76-2111 (代表)

今月のテーマ ～水産高校の多彩な進路～

進路内定速報

■3年生は卒業を控え、続々と進路が決定しています。水産高校では、2月末現在就職率が96.7%、進学決定率100%となっています。

主な就職先

【県内】

- ・枕崎水産加工業協同組合
- ・枕崎冷凍食品
- ・飛鳥電気
- ・宮崎商会
- ・松原養鶏場
- ・日本計器
- ・マルエーフェリー

他約6社

【県外】

- ・海上保安学校
- ・西日本高速道路
- ・宮崎県漁業無線局
- ・木曾路

主な進学先

- ・長崎大学 (水産学部)
- ・岡山理科大学 (工学部)
- ・第一工業大学 (情報電子システム工学科)
- ・鹿児島国際大学 (福祉社会学部)

海上保安学校に合格!

海洋技術コース
松村 真実さん(川辺中出身)



将来は女性航路管制官に

■「将来、海上保安庁で船舶運航管理の仕事がしたい」という夢を持っていた3年海洋科・海洋技術コースの松村さんが、海上保安庁に見事合格しました。

松村さんは4つある課程(船舶運航システム・航空・情報システム・海洋科学)のうち、情報システム課程(2年)を受験。受験科目は、普通教科のみで苦勞しましたが、夏休みの補習や自宅学習を重ね、試験に備えたそうです。

海上保安学校は学費なしで給与もある、海上保安庁の一般職員です。2年間の課程を立派に修了し、近い将来、本校初の女性「航路管制官」として活躍することでしょう。

平成22年度 体育指導委員功労者表彰

全国表彰

中原重信さん(国見町)

■中原さんは、市体育指導委員として31年間、本市生涯スポーツの推進に努めているほか、市陸上競技協会、市ソフトボール協会会長として各種大会の運営や競技力向上に尽力しています。



九州表彰

立石幸徳さん(恵比須町)

■立石さんは、市体育指導委員として18年間、本市生涯スポーツの推進に努めているほか、市水泳連盟の会長として各種大会の運営や競技力向上に尽力しています。



鹿児島県表彰

小湊菊子さん(塩屋南町)

■小湊さんは、市体育指導委員として11年間、本市生涯スポーツの推進に努めているほか、枕崎きばらん海クラブでは、フラダンス教室の指導者としても活躍しています。



本市出身の産婦人科医 鮫島浩二さんがお産や子育てなど 自身の著書を寄贈

■埼玉県で産婦人科『さめじまボンディングクリニック』を開業している本市出身の産婦人科医、鮫島浩二さんがお産や育児などのことを綴った自身の著書5冊とDVD1枚を市に寄贈しました。いただいた本は、健康センターで貸出しをしています。



プロフィール

鮫島浩二
さめじま こうじ

東京医科大学卒業後、東京警察病院などを経て、さめじまボンディングクリニックを開業。妊婦さん自身が主体になるお産を実践している。また、お産の現場にアロマセラピーを導入するための啓発活動や、親と子をはじめとした人と人との絆づくりを助ける活動なども積極的に取り組んでいる。